

令和4年度第9回和田区地域協議会 次 第

日時：令和4年11月17日（木）午後6時30分から
会場：ラーバンセンター 第4研修室

- 1 開 会
- 2 議題等の確認
- 3 報告
(1) 諮問事項 新市建設計画の変更について（通知）
- 4 議題
(1) 地域活性化の方向性について
- 5 事務連絡
- 6 閉 会

【今後の日程】

令和4年度第10回和田区地域協議会
12月21日（水）18：30～ ラーバンセンター 第4研修室

令和4年度第11回和田区地域協議会
1月18日（水）18：30～ ラーバンセンター 第4研修室

上企第 37637-8 号
令和 4 年 11 月 10 日

和田区地域協議会
会長 有坂 正一 様

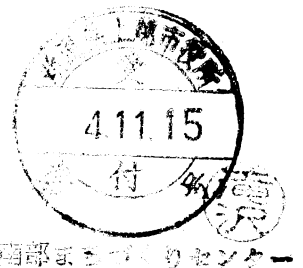
上越市長 中川 幹 太
(企画政策部企画政策課)

新市建設計画の変更について (通知)

令和 4 年 9 月 22 日付けで答申のあった諮問第 14 号新市建設計画の変更について、下記のとおりとしますので、お知らせします。

記

新市建設計画の変更について、計画を変更する手続きを進めることとします。
今後、パブリックコメント、県との法定の協議を経て、令和 5 年上越市議会 3 月定例会に議案を提出する予定です。



各地域協議会による「地域活性化の方向性」の作成について（お願い）

1 「地域活性化の方向性」の作成目的

地域協議会による地域の活力向上に向けた議論を進めるに当たり、委員間の認識の共有はもとより、地域協議会と市の認識の共有を図るとともに、市の取組の企画の参考としたいことから、地域において特に重視したいこと、大切にしたいことを、各地域協議会において「地域活性化の方向性」として作成するもの

- ◎用途 (1)自主的審議、元気事業、意見書、地域への働きかけの取組における、各地域協議会及び総合事務所、まちづくりセンターの共通認識
(2)市の取組の企画の参考とする考え方
- ◎作成主体 各地域協議会

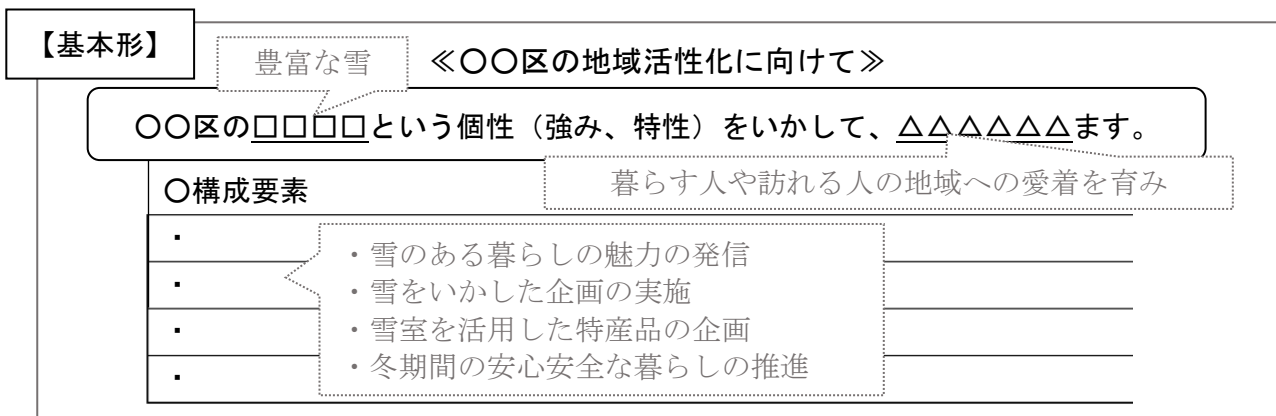
2 「地域活性化の方向性」の作成の着手時期

各地域協議会において、令和4年度に地域活性化の方向性の作成を始めるようお願いします。

3 「地域活性化の方向性」の内容

- 幅広い分野（地域資源・産業・観光・農業・自然・風土等）の中から、各区の個性や特性をいかすことで、地域の活性化につなげるもの。
- 地域の課題解消や現在の状態をさらに良くすることで、地域の活性化につながるもの。
- 方向性の構成要素は、おおむね1～5つ程度で作成願います。

※全区で作成し、市民からも見ていただくため、一定の分かりやすさを必要とすることから、構成、書きぶりについて、下記の基本形に沿って作成願います。



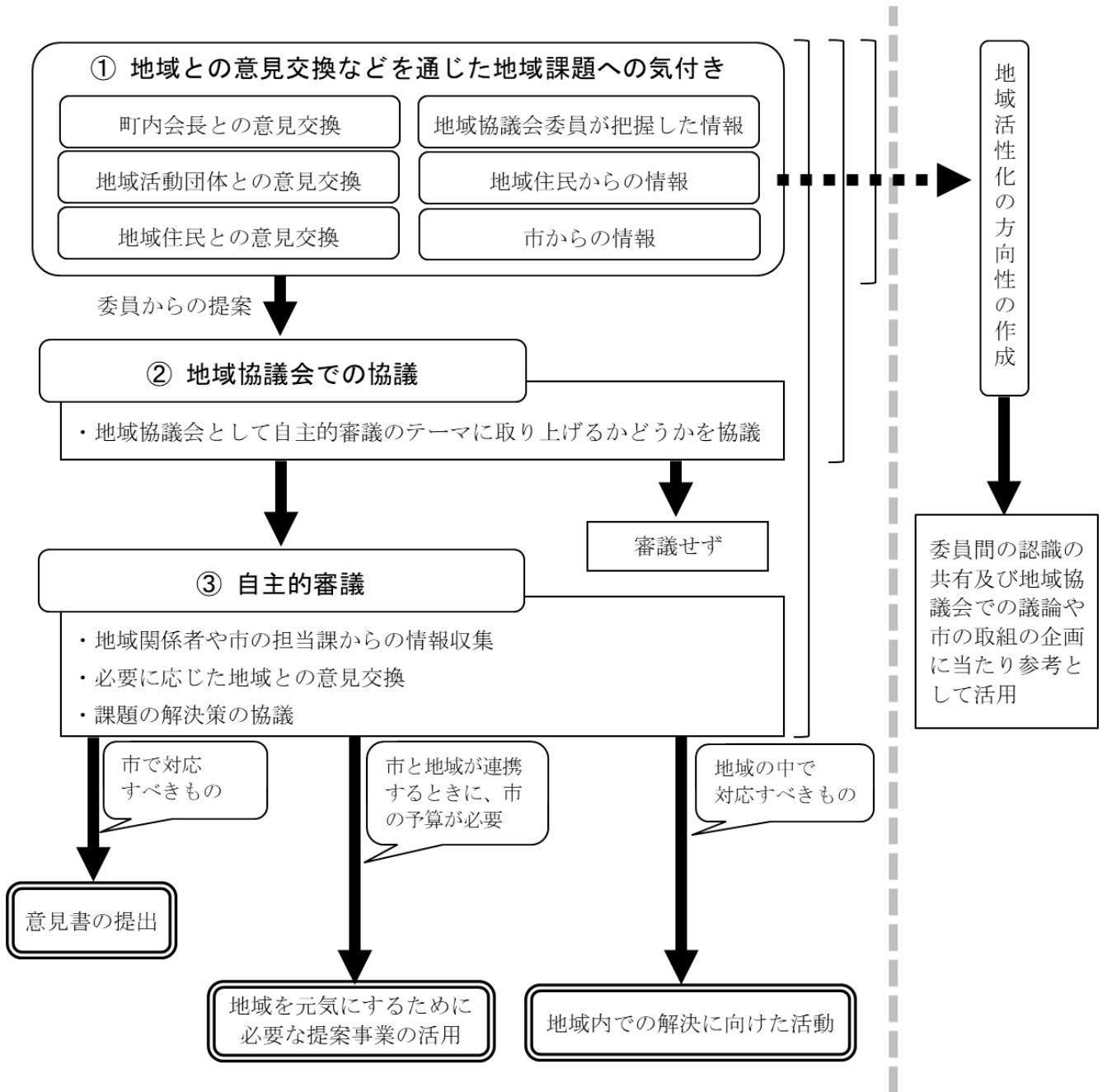
4 「地域活性化の方向性」の作成後の取扱い

- (1) 各地域協議会の自主的審議のテーマの選定、元気事業や意見書の内容等を制限するものとはしません。
- (2) 他の団体等が作成した既存の地域の計画等（まちづくり計画、農業振興に関する計画等）を妨げるものとはしません。※協力して取り組むことで互いが良い方向に進める事項については、積極的な連携を考えていくことが想定されます。
- (3) 地域協議会による作成とするため、市全体の方針や考え方と異なる方向性（構成要素含む）の作成も可能ですが、そのような内容とする場合は、市の一体性の確保や公益性との間で整合を図ることができないことから、その方向性に基づく取組を市が行うことは困難です。

5 「地域活性化の方向性」の作成手順 ※令和4年度に次の①②を開始

- ①各事務局から地域協議会へ作成を依頼
- ②各地域協議会で作成（例：2～4回（アイデア出し1～2回、話し合い1～2回、まとめ1回など）。会議の後半の時間などを使って）
- ③完成

令和4年度の自主的審議の流れ



委員による「地域活性化の方向性」のアイデア

《和田区の地域活性化に向けて》						構成要素					
						1	2	3	4	5	
駅関連	1	和田区	新幹線 上越妙高駅がある	という個性（強み、特性）をいかして、	活用方法について検討し	ます。					
	2	和田区	新幹線停車駅	という個性（強み、特性）をいかし		ます。	上越地域の海・山のある魅力	県外からの日帰り旅に便利	リモートワーク、出社に便利	乗換駅の役割として駅周辺の美化、景観を保つ	
	3	和田区	新幹線の駅がある	という個性（強み、特性）をいかして、	多種多様なイベントを招致し	ます。	イベントの規模によるスペースの確保	年間を通して定期的に開催できるようなイベント リピーターができるようなもの（フリーマーケット、朝市等）	イベントの例として（イメージ）車、バイク、スポーツ、キャンプ、ペット、酒		
	4	和田区	駅と農地	という個性（強み、特性）をいかして、	都会人に畑、田を貸付できないか考え	ます。	新幹線、トキめきの上越妙高駅がある	時間とお金に余裕のある人が多くいるのではないか	周囲の農地はほ場整備の話が進んでいる	貸付しやすい農地の区割を考えて計画することはできないか	
	5	和田区	大自然の中にある新幹線の停まる地域	という個性（強み、特性）をいかして、	住民や訪れる人の心を豊かにし	ます。	移りゆく四季の魅力の発信	米、野菜、山菜など美味しい物の発信	人と人とがふれあえる企画		
	6	和田区	北陸新幹線 上越妙高駅前 えちごトキめき鉄道	という個性（強み）をいかして、	地域の人々と訪れる人々が交流できる活動をし	ます。	釜蓋遺跡公園を活用した取組の実施				
	7	和田区	上越市の南の玄関	という個性（強み、特性）をいかして、	活性化を進め	ます。	新幹線 上越妙高駅がある	高速自動車道 上越高田インターが近くにある	最先端の情報通信基盤のある拠点	吹上・釜蓋遺跡がある	駅周辺に新たな開発計画がある
	8	和田区	交通（新幹線など）の便がよい、関川・矢代川・雪の恵み、釜蓋遺跡などの歴史	という個性（強み、特性）をいかして、		ます。	今までの地域活動支援事業でかなり対応してきたと思います	さらに体制を整えて地域に発信していけばいいのではないのでしょうか			
駅関連以外	9	和田区		という個性（強み、特性）をいかして、		ます。	遺跡や史跡の整備、案内板等の整備	釜蓋遺跡・吹上遺跡の発掘の促進			
	10	和田区	釜蓋翡翠加工場遺跡	という個性（強み、特性）をいかして、	加工法や流通の解明、検証、発信を提案し	ます。	翡翠の原産地は姫川なのに、加工場はなぜ釜蓋であったのか	過去（縄文～弥生期）に現在より海水面が7～8m高かったとの論文もあり	環濠との関連性があったのではないかと流通との関連	翡翠の加工には石英の微粉末を使用したとの考察はあるが、石針への言及は聞かない	これらの解明、検証に加え、神話なども含めてストーリー立ての考察を発信できれば、もっとアピールできるのではないか。発掘調査結果の展示だけではアピール力が弱い。出雲神話⇔奴奈川姫伝説⇔諏訪神社（建御名方神伝説）
	11	和田区	大和2飛び地 黒田城の史跡	という個性（強み、特性）をいかして、	高田平野が一望でき	ます。	標高283mと市民登山向き	険しい地形を利用した山城の面影あり	信濃方面の警備城としての役割が考察出来る	城山浄水場、新高田発電所も真近に見える	学生の遠足コースとしても最適

名立区における「地域活性化の方向性」

《名立区の地域活性化に向けて》

名立区の豊かな自然と歴史文化を活かし、次代を担う人を育て、地域で支え合う誰もが安心して暮らせるまちを目指していきます。

○構成要素

- | |
|-------------------------------|
| ・ 地域固有の資源（山・川・海 ほか）を活用した地域の振興 |
| ・ 歴史・文化の継承、平和を願う活動の継続・発展 |
| ・ 次代の名立区を担う人材の育成 |
| ・ 若い世代も一緒になったまちづくりの取組 |
| ・ いつまでも安心して暮らすことのできる福祉の充実 |
| ・ 地域全体での支え合いの推進 |

牧区における「地域活性化の方向性」

《牧区の地域活性化に向けて》

牧区の豊かな自然がもたらす多様な資源をいかして、
活力と魅力あふれる牧づくりを目指します。

○構成要素

・ おいしい水の恵みのPR（米、農産物、どぶろく 他）
・ 豊富にある山の食材の活用（ウド、ぜんまい、ヨモギ 他）
・ 樹木を活用した特産品の企画（メープルシロップ 他）
・ 四季折々に合わせたイベントの開催（灯の回廊、山里コンサート 他）
・ 子どもから高齢者までが生きがいを持って暮らすことの推進
・ 大自然の中の宿泊施設、公共施設の利用促進 （花の植栽、深山荘、歴史民俗資料館 他）

頸城区における「地域活性化の方向性」

《頸城区の地域活性化に向けて》

頸城区の豊かな自然や歴史・文化の資産を活かし、花と緑にあふれ、誰もが楽しく暮らせる「住みたい、訪れたいまち」を目指します。

○構成要素

① 大池・小池を活かした観光

② くびきのお宝（レールパーク、館）の活用

③ 季節の花が咲く通学路、ポケットパークの整備

④ 外国人の交流とファーマーズマーケット（買い物難民対策等）
の企画

⑤ 情報発信、子どもが楽しむ場の創出

